

第3ステージ「真剣に授業・読書に打ち込むステージ」が本日で終わります。このステージは、みなさんにとってどのようなステージだったでしょうか。3年生にとっては進路決定を進めていくのに大変な時期だったのではないかと思います。自分を振り返って、良かったこと、次は改善したいということ振り返ってほしいと思います。

さて、今年の漢字が新聞やテレビで話題となりました。今年の漢字を知っていますか、そうです。「輪」です。東京五輪の開催が決まったこと、富士山世界文化遺産登録、サッカーワールドカップ決定、日本中が輪になって歓喜にわいた年だからだそうです。

今日は、本校のこれまでを「輪」というキーワードを使って振り返ってみたいと思います。

まず、1つ目は、校内の輪です。10月の柴中祭での頑張りは、学習センターにいたみなさんに大きな感動を与えました。さらに、その後も、生徒会本部を中心として、各学級での帰りの会での合唱が続いていったことがさらに良かったですね。やはり、合唱は柴川中の自慢です。

また、清掃での黙働がだいぶ定着してきましたね。さらに、最近すごいなと思うことは膝をついて一生懸命廊下を拭いている人たちがたくさんいることです。ただの黙働からその質もレベルアップしたと思います。これからも黙働清掃は大切にしていきたいですね。

2つ目は、援助の輪です。生徒会が中心となって行ってくれたフィリピン台風救援金はたった3日間で何と63,476円が集まりました。すごいことです。また、「道の駅」で行われた募金ボランティアには、全校で17人のみなさんが参加してくれました。道の駅だけでも、1日で45000円、全市では40万円もの協力があったようです。みなさんの温かい心が一つ大きな輪となって募金という形に表れました。みなさんありがとうございました。

最後、3つ目は、地域の方との輪です。11月に防災活動の県知事褒賞を頂いた話をしました。これも地域や市役所の方々に支えてもらいながら、これまでみなさんが頑張った避難所体験学習の取り組みが受賞という形になりました。また10月には、世界農業遺産になった茶草場農法について杉浦さんや太田さんから講演会でお話しを頂いたこともありました。さらに、授業の中で、本所に住んでいらっしゃる岡本春一さんから、地域の偉人や地震について伺ったこともありました。これらすべての活動は、みなさんの頑張りを支えて下さる地域の方たちとの輪があったからですね。地域のみなさん方には本当に感謝しています。

さて、普段のみなさんの頑張りを陰で支えてくれたのが先生方です。一番身近にいてくれる先生方の存在はとても大きいものです。朝早くから夜遅くまで、土曜日も日曜日も、みなさんのために一生懸命働いてくれました。みなさんが気持ちよく生活できるように様々な場面で気を配って下さいました。生徒のみなさんとともに感謝したいと思います。先生方、ありがとうございました。

さて、いよいよ明日から冬休みです。何より一番大切なものは「命」です。年末は特に交通事故が増える時期です。世の中の人たちも忙しい生活の中で、ゆとりが無くなるからでしょう。ぜひ、交通事故に気をつけてください。自分の命は自分で守ってほしいと思います。

また、何か心配なことがあったら、迷わず、お家の方や先生方に相談してください。それでは、良い冬休みを過ごし、いい年を迎えて下さい。